

平成25年度第4回青梅市協働事業市民推進委員会次第

平成26年2月28日

本庁舎2階 204会議室

1 あいさつ

今年度、最後の委員会よろしくお願いたします。

2 報告事項

(1) 平成26年度市民提案協働事業の応募状況について

事務局より報告。

委員：昨年と同様の団体である。もっと広く参加してもらうの  
いいことで、募集期間を長くてはあるが、PRの仕方がどうか

事務局：内容を変えてステップアップしてきているが、今回件数が少  
なかった。

委員：件数が少ないのは、内容以前の問題ではないか

委員：行政テーマもなかなかでないなかで、団体も考えていないわ  
けではないのでは。興味がある団体などに説明会を行う。  
やってみようと思っている団体へのアプローチが必要では  
説明会や声をかける機会が必要。提案しにくい点を改善して  
いく必要があるのでは。

委員：募集方法は？

事務局：おもに市の広報、ホームページ

委員：まずは応募してもらわなければいけないのでは。

委員：産業まつりで事業報告会をしたらどうか。

事務局：パネルで紹介はしている。

委員：地域で協働の概念が理解されていない。

委員：来年度に向けて、工夫が必要ではないか

(2) 市民活動団体支援講座について

事務局より報告

(3) 協働事業評価について

事務局より報告

(4) その他

委員：協働事業は、市民が主役のまちづくり人たちの輪をどうひろげていくのかがテーマではないか、提案が3団体だけというのは残念であるが、広げていくには市民団体の力が必要であるが、その市民団体の力が弱まっている部分もあるので、良くなってくれるとよい。

委員：行政テーマ提案は何が問題で提案しているのか、実状を伝えてないと、行政提案の提案がないのでは。

委員：担当部署で、具体的にテーマをあげないといけないのでは。